

富士市長表彰式



昨年の市長表彰

市は、11月1日市内瓜島の富士商工会議所会館で、昭和56年度市長表彰式を行います。

今回、表彰を受けられるのは、特に市の教育文化、産業、社会福祉、保健衛生などに貢献し、いちじるしい功績のあった5人です。

毎年、新市誕生の日を記念して、市長から表彰状と記念品が贈られます。

市勢発展の功労者

昭和五十六年度市長表彰 五人が受賞

十一月一日 商工会議所で

教育文化功労



小山もと子さん
(平垣本町 63歳)

昭和26年の混とんとした社会情勢のもとで、文化の潤いを求め自然の草木を染料に、庶民生活の中から芽生えた「富士の型染」の創始者として、30年の長い間、創作活動と型染の普及につとめてきました。

その間、成人学校染色工芸科の講師や多くの型染グループの育成指導にあたりるとともに、各種の作品展をとおして郷土に根ざした市民文化と伝統工芸の振興に、多大の貢献をされました。

産業功労



高橋雄一さん
(横割6丁目 71歳)

24年有余の長い間、農政と農業の発展に専念され、その間、富士農業協同組合長理事及び富士市農業委員をはじめ、各種農業団体の要職を歴任されました。

農協の体質改善の推進力となり、近代農協経営の拡充整備をすすめるとともに、早くから地域特産のいちご栽培等、施設園芸の振興並びに、そ菜の生産組織と共販体制の確立に尽力され、農家経営の安定向上に多大の貢献をされました。



講師 女優 中村メイコ

第2回

富士市民文化講演会

11月20日(金)

開場 18:00
開演 18:30

富士文化センター大ホール

入場無料

『私の生き方』

※入場整理券は、文化振興課、市民会館、文化センター、公民館にあります。

産業功労



佐野道江さん
(本市場 71歳)

昭和20年、主人の突然の死により、主婦の座から一変して実業界に身を投じて以来、35年有余の長い間、卓越した識見と努力をもって、新しい技術と製品開発に意欲的にとりくみ、堅実な事業の拡大をはかりました。その間、富士商工会議所議員及び婦人部長の要職を歴任し、中小企業の振興に尽されたほか、富士市未亡人会々長、民生委員、静岡家庭裁判所調停委員等をとおして、社会福祉の増進に多大の貢献をされました。

社会福祉功労



伊藤円照さん
(宇東川西町 62歳)

昭和20年、方面委員に就任して以来、36年有余の長い間、要保護世帯の援護と自立更生のため献身的な奉仕活動をつづけられてきました。

その間、富士市民生委員連絡協議会副会長及び、原田、富士見台地区民生委員協議会総務の要職を歴任し、住民福祉の向上に尽力されました。このほか、吉原老人ホーム建設にあたり、用地の協力をとおして老人福祉の増進に多大の貢献をされました。

保健衛生功労



家田正栄さん
(平垣本町 83歳)

昭和2年、市内平垣に内科・小児科医院を開院して以来、54年有余の長い間、地域医療に専念されてきました。

その間、富士市医師会長をはじめ多くの医療団体の要職を歴任し、その卓越した識見をもって国民保険制度の創設に尽力されました。

また、富士町々医並びに富士老人ホームの嘱託医として在任、33年にわたり保健衛生の向上と福祉の増進に多大の貢献をされました。

保育園の入園希望者 を受付(追加)

市児童課は、昭和57年4月から認可施設となる蓼原の「富士さくら保育園」に入園を希望する人の申請受付を行います。

◇受付期間 11月2日(月)～16日(月)まで

◇申込み先 市児童課 内線313

葉ボタンの無料配布

◇配布対象場所

- ・公共性のある花壇
- ・商店街のフラワーポット
- ・公園、街路樹の植え込みマス

◇配布の日時と場所

11月25日(水)～28日(土) (9:30から15:00まで、土曜日は12:00まで)市役所西側広場

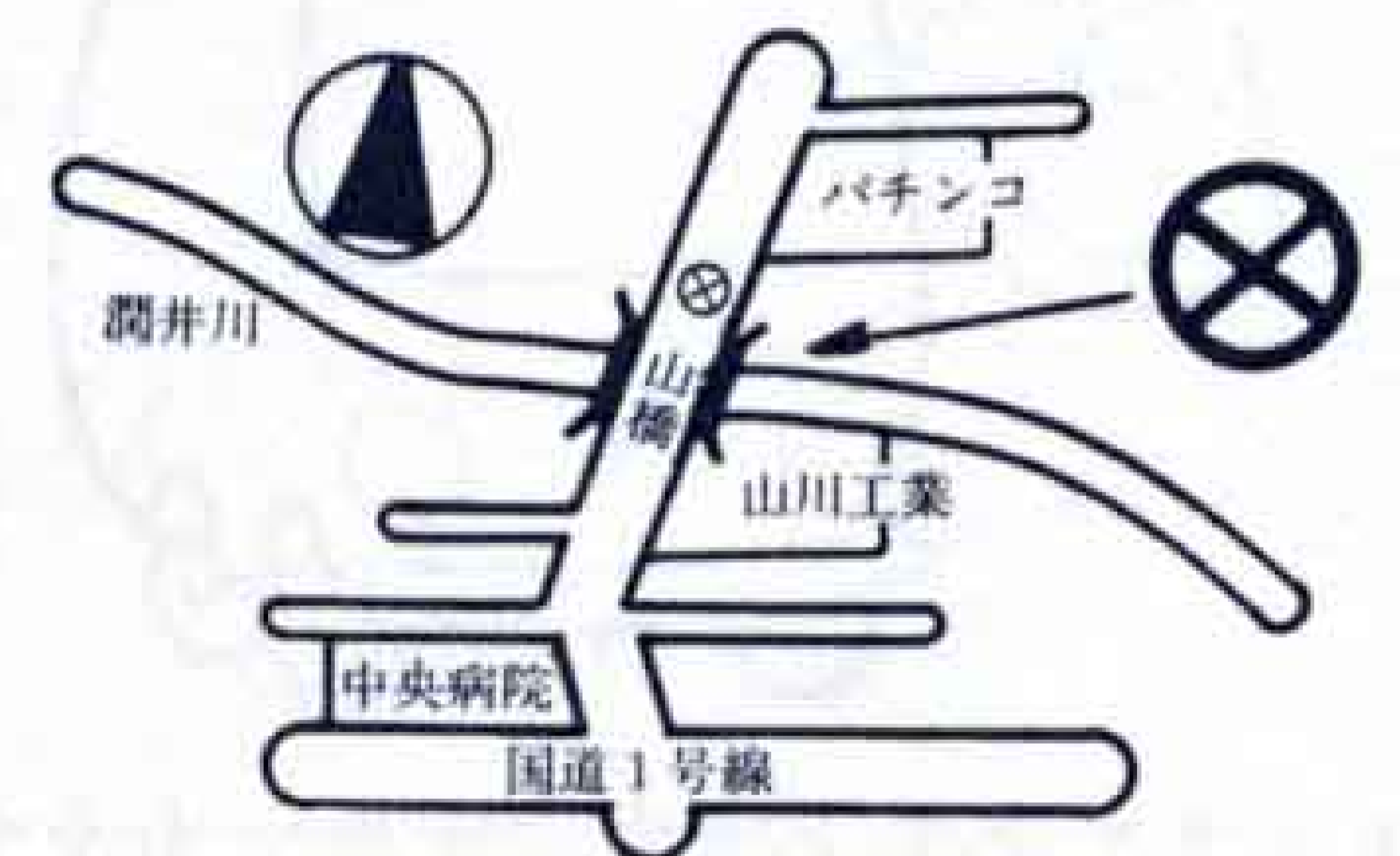
◇申込み方法 11月20日までに、ハガキへ申込者の氏名、電話番号、花壇の名称、場所、数量、受取日時を記入し、〒417 市内永田61-1 市役所みどりの課へ。

潤井川山橋が通行止めに

潤井川の拡幅にともない、山橋(山川工業北側)が架替工事されますので、通行止めになります。

期間は、11月20日から来年の8月31日までです。

ただし、下流25位の地点に歩行者、自転車用の仮橋を設置します。



市民オリエンテーリング大会

- ・とき 11月15日(日) 雨天中止
- ・ところ 丸火自然公園
- ・集合場所と時間 市立少年自然の家 9:30 スタート10:30
- ・クラス別・少年、少女の部・親子の部・未経験者の部・経験者の部
- ・申込み先 11月12日(木)までにスポーツ振興課へ

生活困難な家庭に

就学費用を援助します

市は、病気や災害、失業などで生活困難な家庭に対して、児童、生徒(小・中学生)の給食費や学用品費など、就学費用を援助します。

対象となる家庭で、就学費用の援助を希望する人は、各学校、地区民生委員または、学校教育課へご相談ください。

年賀はがきは

11月5日から発売

今年も、お年玉つき年賀はがきが、11月5日から郵便局で発売されます。種類は、寄附金つき(41円)と寄附金なし(40円)の2種類です。

寄附金は、社会福祉の増進、さらに文化保護団体や青少年の健全育成のための社会教育団体にも交付されます。